

令和8年度 沖縄県市町村 DX 支援業務企画提案書必須記載事項一覧

	記載項目	記載事項
1	業務実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本業務の実施における全体方針、取り組み姿勢・意気込み、どのように業務目的を実現するか、仕様書における業務水準等への対応、アピールポイント等について記載すること。 ➤ ICT/DX 関連の知見及び自治体 DX に関する理解を本業務においてどのように活かすか提案すること
2	類似業務の受託実績	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本業務に類似する業務の受託実績について、当該業務の内容、担当した役割※1、成果を記載すること。 <p>※1 プロジェクトマネジメント、事務局運営、自治体コンサル等</p>
3-1	伴走支援の実施方法 (DX 推進)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 支援対象 25 団体の現状を的確に把握し、分析する手法について提案すること。 ➤ 自治体 DX 全体手順書に示される DX 推進の手順（ステップ0～3）に応じた支援メニューについて、それぞれ提案すること。 ➤ 支援対象団体への現地訪問について、想定回数の設定やその考え方等を示すこと。
3-2	伴走支援の実施方法 (システム標準化)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 特定移行支援システムや一部機能の経過措置を受けたシステムを有する自治体への支援方法について、担当職員が抱える課題なども想定し、提案すること。 ➤ 条例・規則等の改正や特定個人情報保護評価書（PIA）の修正に係る作業の支援について、具体的な手順を示すこと。 ➤ 運用経費最適化に向けた支援方法を提案すること。
3-3	県主催会議の運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 準備業務から当日運営業務、事後処理業務の一連の流れを円滑に進めるための手法や計画を示すこと。 ➤ 事務局の運営方法や県、市町村、発表者との連絡調整の手法を示すこと。 ➤ 開催前・開催後のアンケートの手法、アンケートフォームについて示すこと。
3-4	市町村への情報提供業務	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 問い合わせ方法、問い合わせ窓口について提案すること。 ➤ 情報提供の方法について提案すること。
4	業務実施体制等	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本業務を適切に管理運営するための、円滑なマネジメント、適切な経理マネジメント、課題の共有及び改善の方法等について提案すること。 ➤ 県との連携方法（事業の進捗状況報告や調整会議の運営等の方法）について記載すること。 ➤ 実施体制について、体制表、体制図等を用い記載すること。 ➤ 主たる担当者について、職位、経験年数、保有資格、過去に従事した業務の概要、本業務での役割等を記載すること。 ※講師予定者は、過去に担当した研修実績を記載。 ➤ 仕様書の想定スケジュールを踏まえたスケジュールを提案すること。

※その他、本業務の趣旨・目的等を踏まえ、追加提案等があれば上記の各項目に記載すること。